

【風水害】

低気圧性降雨に伴う防災情報

(第4報)

能代河川国道事務所

災害対策支部【注意体制(河川)】設置

災害対策支部【注意体制(道路)】継続

災害対策支部【警戒体制(ダム)】継続

十二所水位観測所(大館市)で水防団待機水位を超過

平成29年8月24日21時30分現在、米代川の十二所水位観測所(大館市)において、水防団待機水位【レベル1】(2.5m)を超過し、なお水位が上昇する見込みです。このため能代河川国道事務所では、21時30分に「災害対策支部【注意体制(河川)】」を設置しました。

なお、【注意体制(道路)】及び【警戒体制(ダム)】は継続中です。

◆災害支部体制

区分	注意体制	警戒体制	非常体制	警戒体制	体制解除
[河川]	[設置] 8月24日 21時30分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
[道路]	[設置] 8月24日 18時00分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分
[ダム]	[設置] 8月24日 16時00分	[移行] 8月24日 17時10分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分

◆管内情報

・現在までに能代河川国道事務所管内における災害情報は確認されておりません。

◆今後の見通し

- ・米代川の水位は、各観測所とも現在上昇中です。
- ・今後、ダム流入量の増加が予想されます。今後のダム情報にも十分注意して下さい。

〈発表記者会：秋田県政記者会、能代市・北秋田市・大館市の各記者クラブ〉

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所

災害対策支部(河川・道路・ダム)

TEL 0185-70-1001(事務所代表)

調査第一課長<河川>

おがきわら よしじ
小笠原 由次 (内線351)

技術情報管理官<ダム>

みうら としあき
三浦 俊明 (内線304)

道路管理課長

ナカジマ マサヒロ
中嶋 正浩 (内線431)

※緊急・防災情報及び雨量・水位の情報については、こちらからご覧になれます。

(事務所HP)

<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/index.html>

(川の防災情報・PC版)

<http://www.river.go.jp/>

(川の防災情報・スマートフォン版)

<http://www.river.go.jp/s/>

〈 別 紙 〉

平成 29 年 8 月 24 日 21 時 45 分
東北地方整備局 能代河川国道事務所

◆米代川水位状況 (8 月 24 日 21 時 30 分現在)

基準水位	危険度	十二所 (大館市)	鷹巣 (北秋田市)	二ツ井 (能代市)	向能代 (能代市)				
はん濫危険水位	レベル4	6.40m	7.90m	6.80m	3.40m				
避難判断水位	レベル3	6.10m	7.80m	6.30m	3.00m				
はん濫注意水位	レベル2	3.00m	6.10m	4.50m	1.90m				
水防団待機水位	レベル1	2.50m	5.60m	3.00m	1.50m				
8 月 24 日	21 時 30 分	2.59m	↑	4.68m	↑	2.09m	↑	0.79m	↑
	21 時 00 分	2.48m	↑	4.54m	↑	1.96m	↑	0.72m	↑
	20 時 00 分	2.36m	↑	4.27m	↑	1.69m	↑	0.65m	↓

【参 考】 河川の基準水位について



◆道路管内降雨状況 (8 月 24 日 21 時 00 分現在)

路線名	雨量観測所	連続雨量	時間雨量 (20:00 ~ 21:00)
一般国道 7 号	長走 (大館市)	92mm	4mm
一般国道 7 号	矢立 (大館市)	92mm	3mm

◆森吉山ダムの状況 (8 月 24 日 21 時 00 分現在)

流域平均雨量 : 85.2 mm
貯水位 (EL) : 158.88 m
ダム流入量 : 242.8 m³/s
ダム放流量 : 36.3 m³/s
ダム調節量 : 206.4 m³/s

全放流量(発電含む): 36.3 m³/s
(ダムから下流に流す水の量)

